

岡歯会報



巻頭言

「運！気！縁！」 理事 石戸善一郎 <p 1>

平成25年度

第一回 中国・四国地区歯科医師連合会
役員連絡協議会開催 <p 7>

「女性のための社保講習会」報告 <p 18>

2013 **11** vol.802

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 「運！気！縁！」…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 理事 石戸善一郎	1
Open the 理事会	2
県歯報告 平成 25 年度 第一回 中国・四国地区歯科医師連合会 役員連絡協議会開催	7
広報担当者連絡協議会	7
四師会 岡山県四師会懇談会	9
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（111）	11
社会保険部 第 3 回 社会保険部検討委員会報告	13
平成 25 年度 第 1 回 審査委員・検討委員連絡協議会	14
公衆衛生部 第 19 回 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 学術大会	15
第 37 回 中国地区口腔衛生協議会 開催される	16
渉外部 月額約 100 円で先進医療の技術料をカバーできる民間医療保険のご紹介	16
医療管理部 医療管理ニュース 紛失・汚損してませんか？ 掲示義務のある院内掲示を再確認しよう！	17
岡山女性歯科医の会 「女性のための社保講習会」報告	18
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会	19
玉野市歯科医師会	21
吉備歯科医師会	22
新見歯科医師会	24
リレー随筆 「クリスマス・イルミネーション」 赤澤 勇人（倉敷歯科医師会）	25
学院だより 平成 25 年度 臨床実習医院講師連絡協議会	26
第 33 回 戴帽式	26
平成 25 年度 高齢者施設での実習開始	27
新人会員紹介	28
会員異動	30
11 月の収納金	30
9 月 会の動き	30
11 月・12 月 本会の予定	31
11 月・12 月 地区歯科医師会の予定	32
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（11 月・12 月）	33
こちら編集室	33

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「柿実る」 玉野市歯科医師会 谷 幸治 先生

天気が良ければ背景に大山が写ります。



「運！気！縁！」

一般社団法人 岡山県歯科医師会

理 事 石 戸 善一郎

自分自身、「運！気！縁！」と言われるものを大切にしている。これらのものは、目には見えないし、科学的に証明されているわけではない。周りからは「大丈夫？」とか「よく考えろ」と言われる。しかし、「考える」という事が「考えすぎ」になり、さらに「考え込む」になり、結局迷路に入りこみ、積極的に行動する思いにブレーキをかけていることが多い。深く考えて、自分の思うようにうまくいった試しがない。だからこそ、物事を深く考えるより、この「運！気！縁！」を味方につけ、流れに任せるようにしている。直感を大切に、感じたままに動いていると「運！気！縁！」が味方してくれると信じている。偶然なのか、必然なのか、こんな自分が社会保険部担当理事になってしまった。運が良いのか？悪いのか？社会保険部には頼りになる腐れ縁の仲間がいる。これも自分の運命なのだと覚悟を決めた。

どうせなら、この運、縁を生かしたいと思う。「土には土の役割」、「枝には枝の役割」、「花には花の役割」があるように、自分にも自分の役割があると信じている。根拠のない自信であるが、社会保険部の中で自分の役目は旗を振ることだと思っている。

社会保険部の目標の一つに「保険点数中国5県で1位」がある。そのためには「会員に算定漏れの無い正しい保険請求ができるように迅速かつ正確な伝達」、「審査委員会との青本の解釈の違いを無くし査定を少なくする」、「厚生局と折衝しストレスのない個別指導」等々、会員が安心して保険請求できるような環境を構築しなければならない。

しかし、これだけでは何かが足りない。オリンピック招致で感じた事だが「All Japan」国民全体が盛り上がる雰囲気作り、必ず招致を成功させるという強い気持ち、国際情勢や各国の政治経済情勢の上で有利であったという運、聞き手の感情に訴えたうえで、被災地などの問題は技術的要素を裏付けて自信を持って答えるという効果的なプレゼンテーションができる人間が集まった縁、つまり「運！気！縁！」がすべて必然として揃い勝利したと思っている。

社会保険部、運と縁は整った。あとは、気の問題だと思う。今の社会保険部は決してぶれることはない。酒井執行部任期中、余力を余す事無く「やる気」「本気」「その気」を全面に出し燃え尽きるつもりだ。

会員全員が「その気」になった時、社保という生きものを飼い慣らし、必ず「保険点数中国5県で1位」が現実となると信じている。御協力お願い致します。

Open the 理事会

羅針盤



行政や上部組織との折衝の際には「是是非非」で対応して頂きたい。是の場合特段問題はないが、非を感じた時の対応が大切です。理事の先生方一人一人が1,100会員の誇りを背負っている。この自覚と責任感を努々おろそかにしないように。従って我々は、行政や上部組織の下請けではない。下請けになっては困る。非を感じた時、建設的に精力的に知恵を出し、少しでも良いものにする。この努力を惜しまない。この姿勢が相手との信頼関係に繋がるであらうし、1,100会員の誇りを背負っている証でもある。

平成25年度 第10回
平成25年9月5日(木)
18:30~20:26

1. 会長挨拶

お通夜の出席により、理事会途中参加の為挨拶は無し。

2. 報 告

各部委員会 4件
本会関連の研修会・会議等 5件
その他 2件
連 盟 4件
学 院 2件
国 保 1件

3. 行事予定

本会行事 61件
連盟行事 県歯9件、日歯1件
学院行事 10件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山市歯科医師会より救急蘇生実習講習会の開催と講師派遣依頼について

学術部対応

日 時 10月22日(火)・23日(水) 20:00

場 所 岡山県歯科医師会館

- (2) 平成25年度岡山県保健衛生功労者表彰式の挙行と臨席依頼について

酒井会長出席

日 時 10月31日(木)

15:00~16:00(受付は14:45迄)

場 所 県庁

- (3) 日本歯科医師会より女性の政策・方針決定過程参画状況等に関する調査協力依頼について

事務局対応

- (4) 玉島歯科医師会より新年会の開催と出席依頼について

他と調整

日 時 平成26年1月18日(土) 19:00
 場 所 割烹 ^{ねもと}子元
 ご案内 酒井会長, 大嶋専務理事

〔検討事項〕

- (1) 独立行政法人日本スポーツ振興センターより
 学校安全業務運営会議の開催日程調整について
 平岩常務理事対応
- (2) 岡山県医療審議会及び同医療法人部会の開催
 について

酒井会長出席

日 時 10月11日(金)
 15:00(審議会)
 16:00(医療法人部会)

場 所 岡山衛生会館

- (3) 本会会館使用申込みについて

承認

日 時 9月21日(土) 19:30 ~ 22:00

主 催 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会
 岡山県支部

5. 閉 会 (黒木理事)

今日の視点 (西田宣可)

先週から台風15・17号の豪雨に見舞われ、県下に於いても多大な被害が出たようです。竜巻やゲリラ豪雨等、日本の気象状況に異変が生じ「備えあれば憂いなし」が必要のように感じております。

先月の山陽新聞に掲載された在宅歯科医療の推進を図る目的で県より委託の3事業の内、「訪問歯科衛生士センター事業」(訪問歯科衛生士として登録する衛生士会の事業)への県歯の対応について時間のほとんどを費やしました。

概要は今年度に講演会2回と講義1回を受講し「訪問歯科衛生士」として登録され、翌年度から要請があれば「在宅相談歯科衛生士」として患者を訪問(無料)し、口腔ケアの指導、口腔内の相談に対する指導・助言をし、必要があれば歯科往診サポートセンターを紹介するという事です。

しかし、歯科医師の指示なくして衛生士単独で口腔ケアが出来るの? 医療機関の衛生士への周知は? 勤務時間内の要請の場合は? 報酬は?・・・??多くの問題点、疑問点が前途を阻みます。

事業としては賛同できますが、要は県と衛生士会と県歯との十分な協議が欠如した提示のように感じます。今後、十分に協議を重ねて全国に誇れる事業になる事を期待します。

平成25年度 第11回
 平成25年9月19日(木)
 18:30~20:39

1. 会長挨拶

2週間ぶりの理事会ですが、いろいろ考えると
 ころも多く、苦言を呈します。事実に基づいて問題提起して頂きたい。自分の憶測をあたかも事実のごとく話してはならない。風聞や憶測を加えず、事実に基づき問題提起をして頂きたい。1,100

会員への責任の重さを今一度噛み締めて頂きたい。

難聴者協会バザーの受付が10月半ばまでなので、是非ご協力ください。

2. 報 告

各部委員会 9件

本会関連の研修会・会議等 9件

その他 1件

連 盟 5件

学 院 4件

事務局 2件

3. 行事予定

本会行事 59件
連盟行事 県歯5件, 日歯2件
学院行事 6件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会の開催と出席依頼について

大嶋専務理事 出席

日 時 11月13日(水) 14:00～17:00

場 所 歯科医師会館

懇親会 終了後, アルカディア市ヶ谷

- (2) 小林孝一郎君を励ます会2013の開催と臨席依頼について

欠席(祝電)

日 時 11月17日(日) 12:00

場 所 岡山国際ホテル

- (3) 岡山県保健福祉部より平成25年度「いい歯の日」の後援依頼について

承認

実施期間 11月8日(金)を含む前後1ヶ月程度

- (4) 日本糖尿病学会中国四国地方会51回総会より市民公開講座開催に伴う後援名義使用承諾依頼について

承認

日 時 11月16日(土) 14:00～16:00

場 所 岡山コンベンションセンター

- (5) 第5回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会より大会開催に伴う後援名義使用承諾依頼について

承認

期 日 平成26年5月10日(土)～11日(日)

場 所 岡山コンベンションセンター 他

- (6) 第16回日本医療マネジメント学会学術総会より総会開催に伴う後援名義使用承諾依頼について

承認

期 日 平成26年6月13日(金)～14日(土)

場 所 岡山コンベンションセンター 他

- (7) 全国保険医団体連合会より「いのちまもる10・24国民集会」への賛同依頼について

日 時 10月24日(木) 12:30～16:30

場 所 東京「日比谷野外音楽堂」

- (8) 岡山県戦没者顕彰会より25年度会費納入依頼について

承認

- (9) 「NPO救命おかやま」より平成25年度会費納入依頼について

承認

- (10) 岡山県障害者スポーツ協会より活動費寄付依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 自由民主党岡山県議団より平成25年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会(陳情受理)開催案内について

検討

日 時 11月15日(金), 18日(月)

いずれも13:00

場 所 県議会の関係委員会室

※10月11日(金)迄に陳情の有無を連絡

- (2) 岡山大学病院総合患者支援センターより設立10周年記念講演会の開催案内について

案内

日 時 11月16日(土) 15:00

場 所 岡山大学病院マスカットキューブ

懇親会 17:30より

- (3) 本会入会申し込みについて(後期扱い)
いずれも承認

正会員 ^{まき}牧 ^{ゆう}優 (津山歯科医師会)

正会員 ^{クー}具 ^{ソンス}成樹 (玉島歯科医師会)

正会員 ^{あさの}浅野 ^{まさひろ}将宏 (倉敷歯科医師会)

- (4) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日 時 11月30日(土) 18:00～20:30

主 催 御津歯科医師会

②日 時 平成26年2月15日(土)

12:00～22:00

主 催 岡山市歯科医師会

5. 閉 会 (田頭理事)

今日の視点 (黒住正三)

9月7日(土)に平成25年度の第一回審査委員・検討委員連絡協議会が開催された。社保、国保の審査委員と県歯の検討委員会委員が一堂に会し、審査上の問題点や現況等を意見交換し、より円滑な審査に反映できるように、またお互いに情報が共有できるよう開催されている。県歯では、毎月初めの第一土曜日に社会保険部の検討委員会が開催されているのはご承知だと思うが、検討委員にとっては審査の現状や方向性を感じ取るには大いに意味のある会議であると思っている。社会保険部は診療報酬や会員の各種指導に関わっており、外部組織との対応を会を代表して行っている点でその責務は重く、会の中核を担うといっても過言ではないだろう。唯一、今期執行部理事3人体制で臨んだ社会保険部の「1歩たりともぶれない信念」を会員に感じ取ってほしいと願っている。

平成25年度 第12回
平成25年9月26日(木)
18:30～19:36

1. 会長挨拶

急に寒くなり、風が冷たく感じます。自販機で思わず暖かい飲み物に手がいてしまいました。

寒暖の差が激しいので、お身体をご自愛下さい。

2. 報 告

各部委員会 5件

本会関連の研修会・会議等 4件

その他 1件

連 盟 5件

学 院 2件

事務局 1件

3. 行事予定

本会行事 58件

連盟行事 県歯3件、日歯3件

学院行事 4件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 平成25年度久栄会(大阪歯科大学9回卒)総

会及び懇親会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 10月12日(土) 16:00～19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

(2) 第34回全国歯科保健大会の開催と臨席依頼について

欠 席

日 時 11月16日(土) 12:30～16:40

場 所 iichiko総合文化センター

iichikoグランシアタ

(3) 第34回全国歯科保健大会会長招宴の開催と臨席依頼について

欠 席

日 時 11月15日(金) 18:00

場 所 「ふく亭本店」

(4) 岡山市歯科医師会より医療管理講習会「岡山県警察歯科医会研修会」講師派遣依頼について

警察歯科医会対応

日 時 11月20日(水) 20:00

場 所 岡山県歯科医師会館

(5) 平成25年度岡山県学校保健会第3回理事会な

らびに表彰審査会の開催と出席依頼について

案内者 出席

日 時 11月21日(木) 14:00～15:30

場 所 丸の内会館

ご案内 黒住副会長, 平岩常務, 恵谷委員長

- (6) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会の開催
と派遣依頼について

事務局長 出席

日 時 11月27日(水) 14:00

場 所 歯科医師会館

- (7) 吉備歯科医師会より新年会の開催と執行部臨
席依頼について

他と調整

日 時 平成26年1月18日(土) 19:00

場 所 前田料理店

※玉島歯科医師会と同日

- (8) 岡山県薬剤師会薬事情報センターより平成25
年度協賛金納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 本会入会申し込みについて（後期扱い）

承認

正会員 ^{せのお}妹尾 ^{なおき}直記（高梁歯科医師会）

- (2) 本会会館使用申込みについて

承認

①日 時 11月30日(土) 19:30～22:00

主 催 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会

5. 閉 会（清水理事）

今日の視点（藤井龍平）

学院報告の中で、平成25年度第3回「一日体験入学（9月21日(土)実施）」について報告した。参加者総数32名で、内訳は下記の通りである。また、保護者の参加もあり、今回は11名であった。

ここ10数年来に於いて、大幅な高等学校の新卒予定者数の減少が目立つようになり、全国的に専門学校、短期大学、4年生大学は受験者獲得のために懸命な努力と競争を重ねているのが実情である。

<H25年度「一日体験入学」参加者数 内訳>

高校学年・社会人	第1回（6月1日）	第2回（7月31日）	第3回（9月21日）
3年生	51	43	14
2年生	1	6	17
1年生	1	1	1
社会人	0	1	0
総 数	53名	51名	32名

（重複参加者含む）

本学院は会立校であるため、会員への歯科衛生士の安定雇用を念頭に学生募集のために更なる努力が必要であろうと考えている。

平成25年度

第一回 中国・四国地区歯科医師連合会 役員連絡協議会開催



平成25年9月28日(土)に鳥取市のホテルニューオータニ鳥取に於いて、中国・四国地区歯科医師連合会役員連絡協議会が開催されました。この協議会は日歯の地区ブロック再編成に伴い、平成21年より中国地区と四国地区の各県の代表者による協議会が新たに開催されており、今回から広報担当者連絡協議会も併せて開催となりました。本会からは執行部三役が出席し、来賓として日歯から大久

保会長、連盟より高木会長のご臨席を賜り、それぞれの担当より会務についての報告がありました。そのあと大久保日歯会長より「今後の歯科保健・歯科医療の課題と展望」と題して講演が行われ、その後協議に移りました。担当県の樋口鳥取県歯会会長を議長とし、提出された二議題について各県の現況、意見などの情報交換を行いました。次回は徳島県の担当で開催される予定です。

広報担当者連絡協議会

9月28日(土)午後4時～午後6時15分、ホテルニューオータニ鳥取に於いて、平成25年度 中国・四国地区歯科医師会連合会 広報担当者連絡会議が開催されました。

司 会 鳥取県歯科医師会広報委員長 岸本 匡史

1. 開会の辞 鳥取県 歯科医師会 理事 大草 了

2. 来賓挨拶

日本歯科医師会 常務理事 倉治ななえ

昨年1億円をかけて国民への広報活動（BS朝日『「生きる」の入り口』30分番組5回、週刊誌での対談2社等）を行ったが、対外広報を盛り上げる為にも、もう一花咲かせたい。

日本歯科医師連盟 常任理事 中村 文昭

日本歯科医師連盟Facebook、日歯連盟キャラクター「連盟夫君」が好評で広報活動にも進展がみられる。今後のためにぜひ貴重なご意見を伺いたい。

3. 出席者紹介

4. 座長選出 鳥取県 歯科医師会 理事 大草 了

5. 協 議

(1)Facebook等のSNSを利用した広報活動の現状と今後の展開について（香川県）

>> 香川県歯以外は、まだ利用していない。

(2)都道府県歯Weblogの活用に伴う会報送付の取りやめについて（島根県）

>> 殆どの県が紙媒体で発送しているが、発送先の都道府県歯の希望により都道府県歯文書共有システムに月報をPDFデータとしてアップするだけで、紙媒体の発送はしていないという県もあった。

(3)日歯都道府県歯文書共有システムの活用について（島根県）

>> 事務局までの対応で、広報としての利用はなかった。

(4)対外リーフレットの配布経路について（島根県）

>> 全戸配布を行っている県は無く、イベント活動における配布が多かった。

(5)本年3月2日(土)～30日(土)全5回、BS朝日で放映された『「生きる」の入り口』のDVDが日歯から県歯に送られてきた。各県歯における日歯提供のテレビ番組活用状況についてお聞きしたい。また、先日送られてきた「スポーツ版よ坊さん」についても今後の活用予定をお聞きしたい。（岡山県）

>> 『「生きる」の入り口』DVDの2次利用に関する予定はなかったが、「スポーツ版よ坊さん」は国体開催予定県と会報の表紙に使っている県が各1県ずつあった。

(6)鳥取県歯科医師会では歯の衛生週間事業以外に県民の皆さんに向けて、定期的「県民公開講座」、「市民健康広場」等で啓発活動をしておりますが、他の県では如何でしょうか？（鳥取県）

>> 各県とも独自のイベントを行っている。

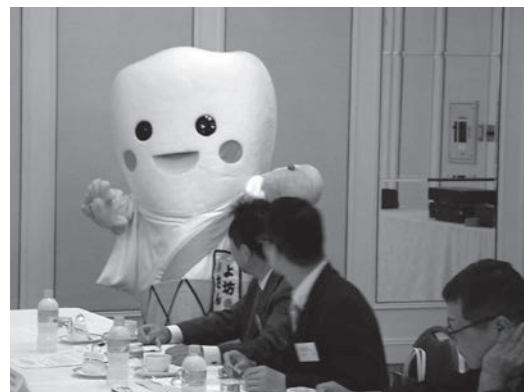
(7)日歯・都道府県歯文書共有システムの利用状況について各県の利用状況をお尋ねします。日歯・都道府県歯文書共有システム文書は日歯、都道府県歯宛の文書の閲覧、検索を可能にするもの。日歯は主に発翰文書などを取り扱い、都道府県歯からは「〈1〉全国の都道府県歯、日歯で共有〈2〉所属するブロック、日歯で共有〈3〉日歯とのみ共有一の3形態に分類し、啓発資料や地区担当役員協議会資料、日歯への連絡文書が登録できる」となっていますが、どこまで利用をお考えでしょうか。（鳥取県）

>> 協議3と同じ内容であった。

(8)ホームページ管理について、お尋ねします。セキュリティー管理、運営、経費などどのような状況でしょうか。（鳥取県）

>> 外部業者委託にて年間20万円前後の県が多い。

6. 閉会の辞



岡山県四師会懇談会



10月16日(水)18:30より岡山プラザホテルに於いて、「岡山県四師会懇談会」が開催されました。

1. 開 会

2. 挨 拶

岡山県歯科医師会 酒井 昭則 会長

皆保険制度を誇り長寿国家を誇っているわが国、他方、経済偏重という概念がこの国全体を覆っています。この両者の矛盾が国民一人一人を自己矛盾に陥らせ、国家基盤の一つである社会保障を迷路に紛れ込ませているのではないだろうかと感じています。四師会は県民の健康を守るという点はしっかりと共有出来ています。これらを通して、社会の健康にも貢献していきたいと思っていますので、三師会の皆様には更なるご教授とご協力をお願い致します。



岡山県医師会 石川 紘 会長

前回の衆議院選挙では、各会の代表が立候補したことにより、それぞれが別のところで戦いましたが、今後3年間は選挙もないので仲良く協力しましょう。

岡山県薬剤師会 赤澤 昌樹 会長

- ・災害時の四師会協力について
- ・インターネットによる薬剤販売について
- ・高齢化社会に向けて

岡山県看護協会 石本 傳江 会長

25年度重点事業の進捗状況について

- ・ 離職率が高いのでナースバンクを設立
- ・ 働きやすい職場環境の推進
- ・ コンベンションホールでの学会報告
- ・ 施設看護の質の向上
- ・ 地域での県民直接サービス「健康教育の出前講座」開催報告
- ・ 訪問看護ステーション協議会の一般社団化

3. 協議事項

(1)『紹介ビジネス』～医療のみならず介護へも～【問題提起】

岡山県医師会理事 松山 正春

医療機関が支払う紹介料は、医科が診療報酬の10%、歯科が15%とされています。診療報酬の20%を求められた例もあるようです。

日本医師会は国民皆保険の堅持をテーゼとしております。このような医療費の浪費は決して許されません。このような例を見聞きされた場合は是非ご一報ください。

(2)「処方箋の電子化に対する考え方」

岡山県医師会理事 神崎 寛子

厚生労働省が処方箋の電子化を考えています。まずは、地域ごとのネットワークでと考えているようですが、すでに、関係業界は晴れやかネットを念頭に入れシステム構築を考えているようです。

(3)ナースセンターへの登録制度導入

岡山県看護協会会長 石本 傳江

看護師等が病院等を離職後、地域に潜在化しないよう、病院等の看護管理者が退職予定者の離職理由の把握を行い、再就職先が決まっている者を除き、ナースセンターへの登録を勧奨し登録票の記入を依頼するとともに、退職予定者の了解を得て、岡山県ナースセンターに登録票を送付する。

ナースセンターは送付された登録票に基づき、eナースセンターに基礎情報を登録し、登録者の希望に応じて、就労相談、就職先のマッチング、フォローアップのほか、研修会、求人情報、イベント等の再就労に必要な情報提供・情報発信を行う。

4. 懇 談（出席者紹介）

5. 閉 会

Monthly Dental News Review (111)

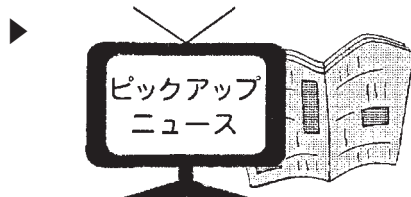
平成25年

9月20日(金) ▶行政処分 歯科医師は5人

医道審 医師は免許取消含む14人

厚労省の医道審議会分科会は18日、医師・歯科医師に対する行政処分を決めた。歯科医師では覚醒剤取締法違反により歯科医業停止2年など5人、医師は殺人未遂、爆発物取締罰則違反により免許取消など14人の処分が確定した。処分の効力は平成25年10月2日から。歯科医師の処分内容は業務停止2年が2人、業務停止1年6月が1人、業務停止3月が2人。業務停止2年の一人は自動車運転過失致死傷によるもので、自身に突然意識を喪失する持病があり、自動車運転を指し控えるよう指導されていたが、自動車を運転して男性2人を死亡させ、1人を2週間の安静加療を要する傷害を負わせた。

業務停止1年6月は自動車運転過失傷害、道路交通法違反、業務停止3月は診療報酬不正請求によるもの。



■福島県郡山市の歯科医院が不正受給で保険医療機関の指定取消（毎日新聞・19日）

■高まる口腔ケアのニーズ 厚労省も普及に本腰（日本経済新聞・19日）

24日(火) ▶次期診療報酬改定 歯科含めた連携明記

厚労省・社保審部会 基本的考え方を発表

平成26年度診療報酬改定の基本方針を議論している社会保障審議会の医療部会と医療保険部会は、政府が推し進める社会保障・税一体改革の関連部分の基本的な考え方を6日付で発表した。両部会は11月下旬をめどに改定の基本方針を策定する予定で、今回の考え方は、改定基本方針の中間取りまとめ的な位置付けとなる。

基本的な考え方では、基本的な認識として高齢化の進展により医療ニーズが慢性疾患を中心とするものに変化しながら増大し、医療の内容が変わっていく中で引き続き国民が安全で質の高い医療を受けられるように医療提供体制の再構築に取り組み、限られた資源をニーズにあわせて効果的にかつ無駄なく活用できるようにすべきと明記した。

25日(水) ▶アマルガム廃絶へ

日歯が見解を厚労省に提出

歯科用アマルガムの使用制限に向けた国際的な法規制への動きが強まっている。日本歯科医師会は、人体に有害な水銀の市場取引や環境への排出を包括的に規制する「水銀に関する水俣条約」が、10月に熊本で開かれる国際会議で批准されるのを受け、「水銀汚染対策の観点から歯科用アマルガムの廃絶に向けて取り組んでいく」などの四つの見解をまとめ11日付で、厚労省に提出した。

〈略〉

日歯は、厚労省からの検討要請も踏まえ、7月に「アマルガムの使用削減の在り方検討会」を設置、次のような見解を取りまとめた。

○我が国は、様々な歯冠修復材料に恵まれており、今後は水銀汚染対策の観点から、歯科用アマルガムの廃絶に向けて取り組む。

（次頁へ続く）

(前頁から続く)

○歯科用アマルガムは、これまで理工学的性質等に優れた修復材料と考えられており、口腔内に填塞されたアマルガム修復物は安定していることから、う蝕の再発等が確認されない限り、原則として除去すべきものではない。

○ただし、口腔内に填塞されたアマルガム修復物の除去が必要と判断される場合もあることから、環境への影響を最小限にする適切な除去・回収方法等について、早急に検討を行うべきである。

○なお、今後とも、歯冠修復の必要性を最小限にすることを目的として、「健康日本21(第2次)」ならびに「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」等を踏まえ、引き続き、国民のう蝕予防を進めていく。

10月1日(火)

▶ 歯科のレセプト 12年で15.8%減 1件当たり医療費

歯科医療費は1千億円増

厚生省が公表する概算医療費データベース(メディアス)の制度別医療機関種類別医療費と社会医療診療行為別調査を基に全国保険医団体連合会は、2000年度から12年度までの動向を分析した。それによると12年間で概算医療費は9兆円増加しているが、歯科の伸びは1千億円に留まり、入院外医療費のレセプト1件当たりでも歯科は15・8%と他科に比べて最も大きく減少している。

7日(月)

▶ 指導時のカルテ検査は違法？

地方厚生局長発言で波紋

個別指導のカルテ検査について、岡山保険医協会が発行する9月25日付の「岡山保険医新聞」は個別指導において健康保険法73条にはカルテ等の検査の権限がない、カルテを見せる行為は医師・歯科医師の守秘義務違反および個人情報保護法違反になる恐れがあると中国四国厚生局長は認めたと報じた。指導現場で行政側にカルテ閲覧が法律的な根拠を求める意見は数年前にもあった。指導時におけるカルテの閲覧に関する関係方面の考え方を取材した。

岡山新聞によると局長発言は、9月上旬の新規個別指導の現場での出来事だ。指導には対象者の歯科医師のほか、弁護士らが同席。指導開始後、歯科医師は「持参したカルテを見せるにあたり、明確にしたい点がある」とし、指導で行政がカルテを閲覧できるとする法律根拠、カルテを見せる行為は医師・歯科医師の守秘義務違反に当たらないとする根拠を求めた。

行政側は「カルテを見せる権限はない」「守秘義務に違反する恐れが100%ないとは言えないが、見せてもらわないと指導が成立しない」と回答した。そして3時間以上の議論の末、行政側からレセプトを基に質問し、保険医がカルテを見て指導を実施する方式が行われた。

こうした報道に対し同地方厚生局長は「個別案件なので報道されている内容については回答できない」として「カルテの閲覧や守秘義務の問題については厚生省に照会している」と回答した。

厚生省保険局医療課医療指導監査室は「内容を精査しているので回答できない」としながらも「指導大綱の実施要綱には、診療録その他の関係書類を閲覧することができると記載されている。平成20年の広島高裁の判決で指導内容も指導を行う者の裁量で定められている」とし、問題がないとの認識を示している。

局長通知の指導大綱では「原則として指導月以前の連続した2カ月分の診療報酬明細書に基づき関係書類等を閲覧し、面接懇談方式により行う」とあり、関係書類の具体的な明記はない。事務連絡にあたる実施要綱には「診療録その他の関係書類を閲覧」とある。

また、厚生省が挙げた広島高裁の訴訟は、指導を受ける歯科医師が自身が希望する歯科医師の同席を行政側が拒み、監査の示唆などにより精神的苦痛を負ったなどとして損害賠償を求めたもので、判決は歯科医師の控訴を棄却した。判決文の中に「健康保険法73条1項が保険医の指導を受ける義務を定めていることから、指導の日時、場所、時間といった手続き面については指導を行う者の裁量で定めることが許されており、指導内容についても指導目的に従って指導を行う者の裁量で定めることができる」とされ、同省では指導内容の中にカルテ検査なども含まれると解釈している。

岡山保険医協会では、法律違反にならない中で指導が必要で、カルテ閲覧の行為そのものが守秘義務違反の恐れになると考えている。

刑法第134条には「医師、薬剤師、医薬品販売業者、助産師、弁護士、公証人又はこれらの職にあつた者が、正当な理由がないのに、その業務上知り得た人の秘密を漏らしたときは、6月以下の懲役又は10万円以下の罰金に処する」とされ、歯科医師の文言は

ないが、法務省では歯科医師も医師と同様としている。

同会では中国四国厚生局長の発言は画期的とし、技官がレセプトに基づき質問し、保険医がカルテに基づいて回答する方式が今後の標準になるとしている。しかし、高裁判決は「指導内容は指導を行う者の裁量」を認めているため、こうした動きが全国的に広がるのは不透明だが、指導の在り方を再考する一つの機会になりそうだ。

8日(火)



■岡山県の小学校、保育園、幼稚園がフッ素洗口で虫歯予防(山陽新聞・5日)

第3回 社会保険部検討委員会報告

平成25年9月7日(土) 15:00～16:00

1. 報 告

- (1) 8月新入会員 3名
- (2) 個別指導 2医療機関(非会員) 8月7日(水) 14:00, 15:30 薬業会館
個別指導 5医療機関(会 員) 8月8日(木) 14:00, 15:30 第2合同庁舎
- (3) 支払基金幹事会 8月12日(月) 14:00 酒井 会長
 - ・平成25年5月診療分

前年同月対比	支払額	100.9%	件数	102.1%
前 月 対 比	支払額	95.5%	件数	97.8%
 - ・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成25年4月診療	岡山県	1,323.4点	全国平均	1,301.1点
平成24年4月診療	岡山県	1,315.8点	全国平均	1,309.5点
前 年 同 月 対 比	岡山県	100.6%	全国平均	99.4%
 - ・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成25年4月診療	岡山県	1,053.4点	全国平均	1,085.7点
平成24年4月診療	岡山県	1,041.1点	全国平均	1,083.2点
前 年 同 月 対 比	岡山県	101.2%	全国平均	100.2%
- (4) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

8月26日(月) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 1医療機関
- (5) 社会保険部小委員会 9月4日(水) 20:00 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事
- (6) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 9月5日(木) 17:30 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事
- (7) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成25年4月診療	国保	1,377.4点	後期高齢者	1,576.3点
平成24年4月診療	国保	1,360.3点	後期高齢者	1,602.8点
前 年 同 月 対 比	国保	101.3%	後期高齢者	98.3%
- (8) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 平成25年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会 9月7日(土) 16:00 5Fホール
- (2) 個 別 指 導 1医療機関(非会員) 9月11日(水) 14:00 薬業会館
- (3) 社会保険部小委員会 9月11日(水) 20:00 第3会議室
- (4) 平成25年度社会保険指導者研修会 9月27日(金) 11:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)
- (5) 女性歯科医の会 女性のための社保講習会 9月29日(日) 10:00 第3会議室

(6) 平成25年10月 保険医療関係機関連絡会議 10月3日(木) 14:00 第3会議室

(7) 審査・検討小委員会 10月5日(土) 15:00 第1会議室

(8) 第4回 検討委員会 10月5日(土) 16:00 第3会議室

(9) 平成25年度「新入会員社保研修会」 10月5日(土) 19:00 5Fホール

対象者11名 出席10名 欠席1名

(10) 中国地区歯科医師会連合会社会保険担当者連絡協議会

10月26日(土) 14:00 ホテル一畑 (島根県)

3. 協 議

(1) 請求上留意すべき事項について

(2) 審査委員・検討委員連絡協議会について

(3) 「そこが知りたいQ & A」について

(4) 「地区歯科医師会からの質問」について

(5) そ の 他

平成25年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会

平成25年9月7日(土)岡山県歯科医師会館5階大ホールにおいて支払基金および国保連合会の審査委員および検討委員が出席し、今年度第1回の審査委員・検討委員連絡協議会が開催されました。本年6月に支払基金、国保連合会ともに2年に1回の審査委員の交代時期を迎え、また検討委員についても同様で新しい顔ぶれでの協議会となりました。

まず西岡宏樹常務理事による開会、酒井昭則会長の挨拶がありました。会長からは「社会保険部の使命として外圧とどのようにせめぎ合うか、我々は公権力の下請けではない。会員の品格を守ったうえで安易な妥協をせず是非々々で対峙を繰り返して欲しい。さらに県歯と両審査会が異なる立場ではあるが同じ目的をもって前進していくことを切に望む」旨の発言がありました。

続いて協議においてはまず両審査会から協議事項が提出され、検討されました。抜歯絡みの実地指や義歯新製後のTコンデの取扱い、また電子レセプトの診療日情報の審査上の活用等について協議がなされ、次に検討委員会からの歯周基本治療終了後のSRP・PCurの取扱いおよび抜歯が絡む場合の歯周病検査の歯数の取扱いについて協議題が提出されました。

今回の連絡協議会において当然ながら検討委員会と審査委員会は立ち位置が異なりますが、冒頭の会長挨拶のとおり、両者がさらに歩み寄り同じ方向を向くことが非常に大切であるとの思いを抱いた出席者が多かったのではないのでしょうか。毎年2回程度、本協議会を行っていますが、会を重ねるたび検討委員会と両審査委員会の価値観の共有は確実に進んでいると感じています。

なお今回の協議における必要な伝達事項については、後日検討委員会より報告致します。

(委員長 後藤弘幸)

第19回 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 学術大会

2013年9月22日(日)～23日(月・祝)、川崎医療福祉大学にて日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会が開催されました。1994年に設立され、現在の会員数は8,000名を超える成長中の学会です。脳卒中後の急性期・回復期における摂食・嚥下障害への対応を主体とした本学会も、高齢者の増加に伴い維持期・終末期における対応や認知症患者への対応、さらに小児・障害児への対応と、摂食・嚥下リハビリテーションで「今もとめられること」をテーマに「会長講演」「招待講演」「教育講演」「シンポジウム」「パネルディスカッション」「学会助成課題成果報告講演」「English Session」「Asian Researchers' English Session」「交流集会」「ランチョンセミナー」「一般演題 口演」「一般演題 ポスター発表」など盛りだくさんの内容でした。「シンポジウム」「パネルディスカッション」「ランチョンセミナー」はビデオ上映により時間をずらして再度聴講できたため、時間が重なって聞きそびれた講演もいくつかはカバーできるように配慮されていました。



急速に増加している認知症患者の対応は苦慮することが多いのですが、認知症関連のシンポジウム・ランチョンセミナーでは、「障害を支援していく」対応を中心とし、認知症患者の尊厳を尊重した個別対応が重要という内容のお話をされていました。支援を中心に個々の要望に応じて対応していくのは、終末期の患者に対しても同様といった意見が大半を占めているようです。

「治療を成功させる地域医療の実践」のパネルディスカッションの中で、日本歯科大学の菊谷武先生は、患者を支える環境因子が安全な経口摂取を楽しむことに大きな影響をあたえると述べていました。咀嚼機能や嚥下機能が障害されていても、姿勢保持ができ、適した食形態を提供し、見守り介助できる環境であれば安全に食べることができます。患者を支える環境を整える際にチーム医療は欠かせないものです。病院、特養など多職種が勤務する施設では比較的实施しやすいようですが、在宅では他の職種と同席する機会が少なく、連携が困難なケースも多いようです。

今後の課題の一つとして、在宅のステージでのチーム医療の充実が挙げられると思います。各地域で人材の育成と連携システムの確立が望まれます。

(委員長 角谷真一)

第37回 中国地区口腔衛生協議会 開催される



平成25年10月3日(木)に島根県歯科医師会が当番県となり、松江市にあるホテル一畑にて開催されました。県歯より、黒住副会長、平岩常務理事、横見理事、角谷委員長、恵谷委員長が出席しました。県庁からも鳩本保健福祉部健康推進課参事、教育庁から岩井総括副参事が参加されました。この協議会は長い歴史を持ち、厚生労働省、日本歯科医師会からも出席いただき、口腔衛生に対して関係者が一堂に会して協議する会となっています。近年、

ほかの地区でも実施されるようになり、その先進性が素晴らしいと思います。

協議は幾つかの項目に分かれており、例えば学校歯科ではGOのデータについて、現在は学校保健統計調査から、拾えない数値となっており、日歯や各県の取組みが話し合われました。

県・市町村事業関連では口腔がん検診の実施状況等について、歯科医師会事業関連では在宅医療における他職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業の状況等について話し合われました。すぐに打開策が生まれることは少ないかもしれませんが、他県の状況を知り厚労省や日本歯科医師会の役員から直接お話しを聞く機会はあまりなく、大変貴重な機会であると思います。

その後に行われる懇親会は、協議会では話づらい本音の部分や共通する悩みなど胸襟を開いて話せる貴重な場所であり、時間を忘れて他県の方と懇親を深めることができました。

また地区再編に伴い、今回も高知県、徳島県の歯科医師会からも役員が参加され忌憚のない意見を聴くことができました。来年度は広島県が当番県となり、日本学校歯科保健会及び文部科学省にも関係者に出席要請をすることになり、ますます輪が広がることが期待されます。

(委員長 恵谷潤三)

渉外部

月額約100円で先進医療の技術料をカバーできる民間医療保険のご紹介

先進医療とは、将来的に保険への導入が期待されている医療技術で、厚生労働省が承認したものをいいます。例えば、がんを切らずに治療する「陽子線治療」は1件あたりで約250万円、また、遠近2か所に焦点が合い、老眼も解消される「多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術」は、両眼であれば約70万円と非常に高額になります。

民間の入院医療保険に月額約100円の掛け金（先進医療特約）を上乗せすれば、治療にかかった技術料がカバーされます。

「先進医療特約」に関心のある先生は、県歯事務局までご連絡ください。

医療管理ニュース

紛失・汚損してませんか？

掲示義務のある院内掲示を再確認しよう！

医療法等の法令および保険診療上の規定により必要な院内掲示が多数あります。

下記を参照して再確認をお願いします。

【医療法に基づく掲示物】

- ◇歯科診療所名・管理者名・診療に従事する歯科医師名・診療科目・診療時間・診療日
- ◇放射線診療室入口に必要な掲示物（患者の皆さんへ）

【個人情報保護法に基づく掲示物】

- ◇個人情報保護方針
- ◇個人情報の利用目的

日歯ホームページ <http://www.jda.or.jp/about/privacy.html> よりダウンロード可

【保険診療の規定に基づく掲示物】

- ◇保険医療機関の標示
- ◇有床義歯の取扱いについての掲示
- ◇金属床の特定療養費（届け出医療機関のみ）
- ◇小児齲蝕の特定療養費（届け出医療機関のみ）
- ◇補綴物維持管理料の掲示（届け出医療機関のみ）
- ◇医療安全管理対策を実施している旨の掲示（歯科外来環算定医療機関のみ）
- ◇電子化加算を算定する場合の掲示（届け出医療機関のみ）

【放射線関連の掲示物】（県歯発行『歯科医療安全マニュアル』P.15参照）

- ◇放射線管理区域の標識
- ◇放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示

【介護保険法に基づく掲示物】

- ◇取扱い事業所の掲示（取扱い医療機関のみ）

参考

日本歯科医師会ホームページのメンバーズルームより必要な掲示を1つにまとめたポスターがダウンロードできます。トップページ → 診療報酬 → 院内掲示用ポスター → 平成22年度診療報酬改定に係る院内掲示用ポスターを参照ください。（メンバーズルームを見るためにはパスワードが必要です）

「女性のための社保講習会」 報告

平成25年9月29日(日)午前10時から岡山女性歯科医の会会員24名の参加により「女性のための社保講習会」が本館3階第3会議室にて開催されました。

記念撮影後、塚本副会長の開会の辞、会長挨拶に続き、来賓の大嶋敏秀県歯専務理事にお言葉を頂戴致しました。そして、いよいよ講師の河本泰治先生の解説により社保講習会が始まりました。スライド途中での質問も次々と出て、活気のある実り多い会となりました。



休憩後、初めてのランチョンセミナーでは、各グループとも和やかな雰囲気の中で、瞬く間に時間は経ち、13時、藤波副会長の閉会の辞にて終了となりました。次回は3月9日(日)午後にメイクアップ基礎コースを予定しておりますので、一人でも多くの先生方の参加をお待ちしております。どうぞこれからもご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

(岡山女性歯科医の会 会長 矢吹匡子)



岡山市歯科医師会

J2 ファジアーノ岡山 サッカー団体観戦



さる8月25日(日)、カンコースタジアムで開催されたサッカー J2ファジアーノ岡山対栃木SC戦の団体観戦を行いました。岡山市歯科医師会としては初めての大規模イベントに、30医療機関、会員・家族・従業員、総勢113名の多くの方々が参加してくださいました。

前日から降り続いた雨も昼前には上がり、午後からは青空が広がりました。ビ

ールが進む絶好の真夏のナイター日和となりました。集合場所のメイン入場ゲート横で壺内会長以下厚生委員が、お馴染み？のオレンジ色の岡山市歯科医師会ハッピーを身にまとい（猛暑の中ありがとうございます！）、参加者の皆さんをお出迎えしました。皆さん浴衣やファジアーノTシャツ、顔にペイントなど思い思いの格好で、本当にこの企画を楽しみにして下さっていることがうかがえ、企画側として嬉しく思いました。チケットをお渡しし記念写真を撮影した後は暫し自由行動です。試合開始1時間半前と少し早めに揃って集合していただき、会場内外の雰囲気や名物のファジフード（岡山やその日の対戦相手の土地にゆかりのある料理）を提供してくれる屋台などを楽しんで頂きました。

試合開始15分前には席に全員着席し、ここからはビールやファジフード片手に全員で声高々に地元岡山ファジアーノの応援をしました。試合結果は残念ながら3対1の惨敗、今期ここまでワーストゲームにも挙げられる残念な内容でした。しかし参加した皆さんの笑顔が溢れ、また岡山市歯科医師会に関わる人同士一体感が味わえ、楽しい時間が共有できたことと思います。

参加して下さった皆様、本当にありがとうございました！

（モニター 横山尚史）



岡山市歯科医師会

歯ッピーフェア 2013

日時 2013年 11月 17 日(日)

10:00~16:00

場所 天満屋岡山店
6階 みどりの広場

全て無料だよ!!



お口の健康に関する色々なイベントを企画致しました。
皆さんと一緒に是非ご来場下さい。

歯の健康クイズ	抽選で 豪華賞品 が当たります
アンケートコーナー	先着順で 歯ブラシ を進呈します
むし歯リスクチェック	むし歯のなりやすさを判定します
ガムを噛んで噛む力チェック	しっかり噛んでいますか?
パソコンによるお口の中の診断	あなたのお口の未来を予測します
フッ素洗口	丈夫で強い歯 のために!
健口体操	お口の簡単エクセサイズ
手指・足型(幼児限定)模型作製	指の模型を作ってみよう
実習体験:歯科技工士体験コーナー	技工士 の仕事を体験してみよう

【お問合せ】 岡山市歯科医師会事務局
TEL(086)224-1257 FAX(086)221-2022

岡山市歯科医師会 |

後援

●主催/岡山市歯科医師会・岡山県歯科医師会 ●共催/岡山県歯科衛生士会・岡山歯科技工専門学院

玉野市歯科医師会

親睦旅行の報告



平成25年9月21日～23日、二泊三日の玉野市歯科医師会恒例の親睦旅行に会員18名で東伊豆へ行ってきました。初日は宇野駅12時集合で岡山駅より新幹線を乗り継ぎ（のぞみ→ひかり→こだま）熱海駅からチャーターバスにて約6時間を要し、初日の宿「川奈ホテル」へ到着しました。伝統と格式のある建物（ロビーから眺める太平洋、そして飾られている絵画や彫刻の施された柱、歴史を感じるインテリア等々）とホテルマンの対応に感激し旅の疲れも無く岡本会長の開会挨拶、三宅 至先生の乾杯により懇親会が開会されました。

二日目は観光組とゴルフ組に分かれ、観光組は 谷 俊彦先生をリーダーに天城トンネル・シャボテン公園・大室山を観光しました。ゴルフ組は川奈富士コースをラウンドし、昼食に川奈ホテル伝統のビーフカレーを食し18ホールを完走しました。メンバー全員が高麗グリーンには慣れていて?（玉野GC）フェアウェイの起伏とアリソンバンカーには苦労しましたが、ゴルフプレーの良い記念になりました。優勝は 谷 幸治先生でした。二日目の宿「月のうさぎ」で合流し、夕食会になりました。2、3人ずつの離れの部屋は、伊豆大島を眺望する趣のある部屋で各部屋露天風呂があり、時間を忘れての癒しの一夜を堪能しました。

三日目は修善寺散策（独鈷の湯）の後、三島の桜家で鰻重の昼食を取り、三島駅より新幹線で帰路に着きました。長旅ではありましたが、会員相互の親睦をはかる事ができました。玉野市歯科医師会の会員で良かったと再認識した満足の旅行でありました。

（モニター 浅野 透）

吉備歯科医師会**「支部旅行」(9月15日～16日)**

高さ634m東京スカイツリーの展望台に行ってきました。

出発当日、台風18号は四国沖にあり北西方向に進路を変え中部方面に向かっている位置にありましたが、新幹線は平常運転で車窓から見る限り雨にはほとんど遭遇しませんでした。

朝のニュースでは台風情報と共に東京の状況が映し出されており、スカイツリー上部は雲で覆われていたため今回の眺望は期待をしませんでしたが、東京駅からのバスがタワーに近づくにつれ、運よく厚い雨雲が一掃され日差しがもどり晴れ渡りました。バスを降り一般道路よりタワーまで少し歩き、徐々に近づくにつれカメラのシャッターを押したい欲求が高まり、撮影した画像を確認するとタワーが高すぎて構図が聖火のようになってしまいました。タワーは離れた位置から写すのがバランス良いと思われます。

人気スポットのため多くの観光客がチケット売場、エレベーターホールで列を作っていましたが、私たちは予約で指定券を購入していたので、分速600mのエレベーターで高度350mの展望デッキへ即突入できました。南方面は2020年東京オリンピック開催の東京ベイゾーン、西には世界文化遺産の富士山が眺望できます。南西に東京タワーを見つけましたが、小さく見えます。高い場所は苦手ですが、高度450mの展望回廊にも上がり、110mのスロープ状の回廊を散歩しましたが、タワーが揺れているようで真直ぐ歩けません。ガラス床から真下を望む場所もあり、楽しめる名所です。(東京スカイツリーのHPで全貌が望めます)

夕食は、新宿歌舞伎町でいただきました。桑木会長の声かけにより、内閣官房副長官の加藤勝信代議士ならびに石井みどり参議院議員が臨席され、日歯連盟高木幹正会長、県歯より酒井昭則会長、西田宜可連盟会長、南 哲之介理事長が同席されました。旅行先での懇親の場のため、普段着の会話で楽しくまた歯科医師会会員としての意見も聞いていただき貴重な時間を過ごせました。

翌日16日は横須賀の海上自衛隊基地見学の前でしたが、台風の影響で予定を変更し千代田区九段の靖国





神社に参拝して来ました。靖国神社は明治維新に関わる戦、その後の対外事変や戦争にて国家のために一命を捧げられた方々を慰霊顕彰している神社です。都心の中の厳粛で静寂な空間を感じました。同敷地には、遊就館があり零戦をはじめ多くの展示品があり近代史を学ぶには貴重な場所です。

貸切バスで横浜に向かいましたが、台風が豊橋市付近に上陸し関東地区に接近していたため風雨とも強くなり沿岸では白波がたち、バスも横風を受け蛇行しているようです。湾岸線は封鎖されていたので、首都高神奈川1号線で下り、みなとみらいの横を通り横浜赤れんが倉庫に寄り（観光客は見当たりません）、横浜中華街にて昼食です。日本で最も大きな中華街で500店舗以上あるそうです。みなとみらい21線の終着駅で交通の便利な所です。元町、山下公園と足を延ばしたかったのですが、帰りは新幹線のため急いで新横浜駅に向きました。



駅構内は大混雑でみどりの窓口には大行列、朝7時よりの運休で午後3時過ぎに復旧したばかりで、7時台の便の掲示板の運行状況を示す表示には、「遅れています」。幸い40分遅れで予定の便には乗車でき、途中徐行しながら無事岡山駅まで帰ることができました。度々ニュースで災害や事故で交通機関が乱れ、駅構内や周辺の人混みの映像が流れて来ますが、自分の身に起こることは予想をしておらず、何もできないことに気付かされます。

もし旅先で東日本大震災級の大災害に遭遇した時に、状況に対応した危機管理の準備や救急蘇生等の技術もしっかり習得しておくことの必要性を感じました。

また、初日の昼食は世田谷区のウナギ店「神田きくかわ」に行きましたが、隣接する道路を走行する自家用車の2台に1台は外車であることは、私にとって驚きであり岡山との地域格差を感じました。今回の旅行は台風とともに上京した格好になりましたが、いろいろな面で収穫の多い貴重な体験ができました。

参加の先生方たいへんお疲れ様でした。企画、予定のスムーズな変更をしていただいた文化部の先生ありがとうございました。

最後に、台風で被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

(モニター 遠藤彰治)

新見歯科医師会

「平成25年度 在宅医療に従事する人材研修会，
医療・介護多職種連携会議」へ参加して

さる9月25日(水)に「平成25年度 在宅医療に従事する人材研修会，医療・介護多職種連携会議」が開催されました。この事業は平成24年度から厚生労働省が始めた「多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業」の一環として実施されています。参加者は医師，歯科医師，薬剤師，看護師，保健師，医療ソーシャルワーカー，ケアマネージャー，市町村行政担当者など多岐に渡ります。

まず，在宅医療に従事する人材育成会議として，「こころの医療たいようの丘ホスピタル」の中田謙二先生の講演が行われました。

引き続き，医療・介護多職種連携会議が行われ，90名の参加者を11グループに分けて，事前に配付されていた症例について症例検討が行われました。グループごとに発表を行った後に，川崎医科大学の片山禎夫先生，倉敷平成病院の湧谷陽介先生，中田謙二先生より総評を頂きました。

この会議も昨年から6回を数えて，参加者も徐々に交流を図るようになってきています。今回は新しい試みとして各自のプロフィールを記入したカードを作成して，症例検討の前にカードを交換してお互いの認識を深めたり，会議の最後に席を立てて自由に情報交換を行う時間が設けられました。

この会議を通じて歯科医師会としても地域医療に関わる一員として，在宅医療・介護推進の一助になるよう，多職種連携の共通認識を持って在宅医療チーム作りに協力していききたいと思います。

(モニター 池田 正)



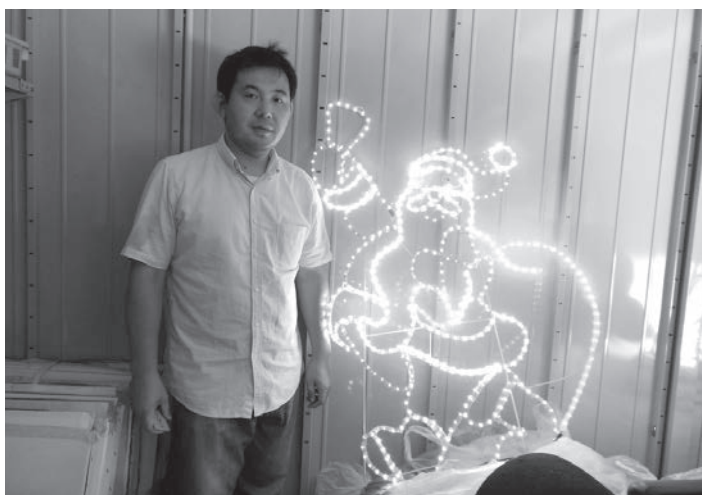
「クリスマス・イルミネーション」

倉敷歯科医師会 赤澤 勇人

倉敷支部の赤澤勇人と申します。いつも大変お世話になっております。早いもので、入会させていただいてから10年が経ちました。お陰さまで、今まで無事にやってくることができました。ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

我家では5年前より、毎年クリスマスの時期にイルミネーションの飾り付けをしている。自分でいうのも変かもしれないが、なかなか良い出来だと思っている。一気にクリスマス気分が高まってワクワクしてくる。近所の子供たちや、大人たちもイルミネーションを見て喜んでくれている（と思っている）。

原稿を書いている時期は9月であるが、すでに頭の中ではイルミネーションの構想をねっている。頭の中でデザインをイメージしてみる。基本的なデザインは去年と同じだが、全く去年と同じではつまらないので、少し配置を変えてみたりする。近所の人でもちゃんと見ている人は違いに気が付いてくれる。新しいイルミネーションも買い足してみたいと思う。パソコンに向かい、今年のお気に入りの商品を探している時間が実に楽しい。予算的にOKであれば購入だ。非常に豪華な商品もあり、とても魅力的にみえるが、値段も豪華である。中には数百万円するものまである。



毎年少しずつ買い足しているので、今では結構な数になった。サンタのモチーフ、トナカイ、東京タワー、汽車、ドレープライト、つらら、ストレートライトを木に巻きつけたり、など賑やかになってきた。夢中になって、脚立を使って高い木に取り付けてみたり、2階のベランダから飾り付けをしてみたりすると、以外にもストレス発散になって気分がスッキリする。

去年は午後5時から10時頃まで点燈していた。毎年、電気代が高くなっていくのが悩みである（泣）。今年も10月中旬から準備を始め、11月には点燈させるつもりだ。もし、興味がある方は見に来ていただければ歓迎致します。

次回は木村 世紀先生（倉敷歯科医師会）をご紹介します。

平成25年度 臨床実習医院講師連絡協議会



9月6日(金)岡山県歯科医師会館5階大ホールにて本協議会が開催されました。

本協議会は、本学院学生が臨床実習に臨むにあたり、臨床実習医院と学院との緊密な意思疎通を図り、10月1日より開始される実習を円滑に、また実り多きものとするを目的に毎年開催されています。

学生の居住地、通学路等を基に臨床実習医院を選定させていただき、本年度は県下52歯科医療機関の先生方に2年生55名を臨床実習生として受け入れていただくこととなりました。

冒頭、藤井学院長の「『やってみせ、言って聞かせて、させてみて、誉めてやらねば人は動かじ』という先達の言葉にあるように、学生の良いところを見てやって育てていただきたい」との挨拶の後、学院側より臨床実習の時間、日程及び期間、実習レポート、アルバイト、加入している保険等についてのお願い、および詳細な説明がなされました。

本協議会を通して先生方の「学生を立派な歯科衛生士に育てよう」という熱意を感じることができ、大変有益な協議会となったと思います。臨床実習に臨む学生達には、先生方の思いに応じて頑張ってもらいたいと願うばかりです。

(教務担当講師 山口 威)

第33回 戴 帽 式



記録的な猛暑も和らいできた9月18日(水)、第33回戴帽式が岡山県歯科医師会5階大ホールにて挙行されました。

藤井 龍平学院長を始め、講師、専任教員、1年生、そして2年生の保護者が拍手で迎える中、戴帽を受ける2年生55名が緊張の面持ちで入場しました。

学院長より学生一人ひとりがハイジニストキャップを受け、蝋燭に火を灯し、厳かな雰囲気の中、戴帽の儀が執り行われました。

10月より臨床実習が始まる2年生は全員で「歯科衛生士の誓い」を唱し、学院長より「我が国には情緒豊かな思いやりの心、礼に始まり礼に終わるという情緒の様式美というものがあり、これらを合わせて人は品格を表すと言われる。本学院の学生として誇りと気概を持ち、更に品格を持った立ち居振る舞いをしてもらいたい。現場力を培い、一層の努力の下に人として大きく成長して欲しい」との訓示をいただきました。

続いて、学生代表が「初心を忘れず、向上心を持ち、何事にも積極的に取り組み、社会に貢献できる歯科衛生士になれるよう努力します」という臨床の場に臨む決意「誓いの言葉」を述べ、学生達は臨床実習に向けての自覚と覚悟を新たにしていました。

10月1日(火)より臨床実習が開始されます。臨床実習医院、会員の先生方には、学生への厳しく温かいご指導、ご鞭撻をお願い致します。

(教務担当講師 山口 威)

平成25年度 高齢者施設での実習開始

臨地実習の一環として毎年行われている、「高齢者施設での口腔衛生活動」が9月26日(木)に3年生51名の参加の下、養護老人ホーム「岡山市会陽の里」にて行われました。午前には開講式、施設長による講義、施設見学が行われ、午後には学院講師も参加し、講師が行った口腔内診査を踏まえ、入所者の方々に口腔衛生指導を行いました。学生達は入所者一人ひとりの訴えや質問に耳を傾け、口腔ケア、義歯の取扱い等について丁寧に答え、指導していました。

本実習を通して、高齢者の多様な生活状況、身体状態、それぞれの生活習慣に対応した口腔ケア、口腔衛生指導の難しさ、重要性を再認識したことと思います。

また、10月1日(火)から約1ヵ月間、養護老人ホーム「岡山市会陽の里」と介護老人保健施設「夕なぎケアセンター」での口腔ケア実習が始まります。学生達はグループに分かれ、集団指導（食べる機能のトレーニング、レクリエーション参加）、個別指導（課題分析、ケアプラン作成）、そして施設での行事に参加し、入所者とのコミュニケーションを図る等の実習を行います。

この実習は高齢者のQOL向上や健康の維持増進のために、口腔ケアを行い口腔機能の向上を図ることが重要であることを理解し、老年期における口腔の特徴、生活の理解を深めると共に歯科衛生士の役割、その対応法を学ぶことを目的として行われます。この実習で学生がより歯科衛生士業務を理解し目標を達成することを期待しています。

(教務担当講師 山口 威)



新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願いします。

まき
牧

ゆう
優



津山歯科医師会

牧歯科医院

〒708-0052 津山市田町92-1

TEL (0868) 22-4212 FAX (0868) 22-4230

生年月日 昭和53年 1 月10日 (35歳)

出身大学 朝日大学歯学部

経歴・職歴

平成14年 3 月 朝日大学歯学部卒業
平成14年 4 月 岡山大学医歯薬学総合研究科入学
平成18年 3 月 岡山大学医歯薬学総合研究科卒業
平成18年 4 月 岡山大学病院勤務
平成20年 3 月 岡山大学病院退職
平成20年 4 月 牧歯科医院勤務
現在に至る

入 会 日
趣 味
抱 負

平成25年10月 1 日
釣り, スノーボード

このたび岡山県歯科医師会に、入会させていただきありがとうございます。
微力ながら地域の歯科医療に貢献できるよう努力していこうと思います。
まだまだ若輩者のため、諸先輩の先生方にはご迷惑をおかけすることがあると思いますが、
今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

あさ の まさ ひろ
浅 野 将 宏



倉敷歯科医師会

連島あさの歯科

〒712-8061 倉敷市神田 4 丁目10-25

TEL (086) 476-6480 FAX (086) 476-6481

生年月日 昭和47年 1 月19日 (41歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

平成 8 年 岡山大学歯学部卒業
平成12年 岡山大学大学院歯学研究科修了
特定医療法人万成病院歯科勤務
平成13年 徳島大学病院助手歯科 (歯周病科)
平成21年 米国ボストン大学Goldman School of Dental Medicine留学
平成23年 医療法人しんくら歯科医院勤務
平成25年10月 連島あさの歯科 開院
現在に至る

入 会 日
趣 味
抱 負

平成25年10月 1 日
ゴルフ, 海釣り

大変お世話になります。妻の実家のある倉敷にてこのたび開院させていただきました。右も左もわからない若輩者ですが、地域住民の口腔衛生向上のため尽力して参りたい所存です。皆様方には何かとご迷惑をおかけすることと思いますが、ご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

クー ソン ス
具 成 樹



玉島歯科医師会

はちまん歯科

〒713-8102 倉敷市玉島1922-6

TEL (086) 525-8008 FAX (086) 525-8098

生年月日 昭和51年3月11日 (37歳)

出身大学 福岡歯科大学歯学部

經歷・職歷

平成13年3月 福岡歯科大学卒業

平成13年 4 月 岡山大学歯学部附属病院 第二保存科入局

平成15年4月 倉敷医療生活協同組合 菌科診療所勤務

平成25年4月 同退職

平成25年10月 はちまん歯科開院

現在に至る

入会日

平成25年10月 1 日

趣 味

インドア系レジャー

抱負

大学卒業後、岡山へ戻り10数年。玉島歯科医師会の先生方のご厚意の下、地元玉島で開院することが出来ました。

自分の故郷で歯科医師として何をすべきか、いまだ確固たるヴィジョンはみえませんが、日々の診療を真摯に誠実にやりながら模索していこうと考えています。

歯科医師としても事業主としても未熟なところが多々ありますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

せのおなおき
妹 尾 直 記



高梁齒科医師会

妹尾齒科医院

〒716-0034 高梁市東町1901-1

TEL (0866) 22-2648 FAX (0866) 56-3555

生年月日 昭和46年8月7日 (42歳)

出身大学 日本歯科大学歯学部

經歷・職歷

岡山県高梁市出身

日本歯科大学卒業

平成11年 岡山大学歯学部付属病院第一口腔外科研修医

平成13年 高梁市 妹尾歯科医院勤務

現在に至る

入会目

平成25年10月 1 日

趣 味

音樂鑑賞

抱 負

この度は岡山県歯科医師会に入会させて頂き、ありがとうございます。

右も左も分からない若輩者です。諸先輩方を見習い精一杯頑張りますので、皆様ご指導の程よろしくお願い致します。

会 員 異 動

9月末日現在 正会員数1,033名

◎新入会（詳細は新入会員紹介のページで）

牧 優 正会員 津山 P22
 浅野 将宏 正会員 倉敷 P30
 具 成樹 正会員 玉島 P39
 妹尾 直記 正会員 高梁 P59

（P = 会員名簿のページ）

11月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保8月診療の窓口分を含む総診療費 $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成24年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（12月分）

(2) 福祉共済保険料（12月分）

(3) 会費（後期分）一 般 会 員 19,000円
 5 条 2 項会員 9,500円

9月 会の動き

5 日 第10回理事会

7 日 社保 審査・検討小委員会

社保 検討委員会

平成25年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会

9 日 支払基金幹事会

10日 警察歯科医会小委員会

学術部正・副委員長会

公衆衛生部小委員会

総務部調査事業部会

11日 第17回中規模県歯科医師会連合会

社保小委員会

県健康推進課と面会

12日 第174回日本歯科医師会臨時代議員会

日歯役員就任祝賀会披露宴並びに創立110年記念式典

社保小委員会

編集委員会（初校）

13日 PCセキュリティに関する講習会

15日 吉備歯科医師会懇親会

- | | |
|--|---|
| <p>18日 日歯 学術・生涯研修委員会</p> <p>19日 中国四国厚生局岡山事務所と面会
第11回理事会
編集委員会（二校）</p> <p>20日 女性歯科医の会理事会
本会学院 職員会議</p> <p>21日 国際交流センター視察
本会学院 第3回一日体験入学</p> <p>22日 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会（～23日）</p> <p>25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
公衆衛生部正・副委員長会
医療管理部正・副委員長会</p> | <p>26日 岡山大学臨床教授
岡山県警鑑識課と面談
第12回理事会
社保小委員会
編集委員会（終校）</p> <p>27日 平成25年度社会保険指導者研修会
大規模災害時マニュアル作成委員会</p> <p>28日 中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会（鳥取）
中国・四国地区歯科医師会連合会広報担当者連絡協議会</p> <p>29日 第4回中国地方障害者歯科臨床研究会
女性のための社保講習会</p> |
|--|---|

11月・12月 本会の予定

- | | |
|---|---|
| <p>11月 1日 編集委員会（集稿）</p> <p>2日 岡山救急医療研究会第15回学術集会
岡山救急医療研究会平成25年度第2回幹事会</p> <p>3日 都窪歯科医師会「つくば・お口の健康8020フェア」救急蘇生講習会</p> <p>7日 理事会
編集委員会（初校）</p> <p>10日 日本歯科医学会平成25年度学術講演会</p> <p>12日 平成25年度独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議</p> <p>13日 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会</p> <p>14日 理事会
編集委員会（二校）</p> <p>16日 医療管理部
医療管理部新入会員セミナー</p> | <p>20日 岡山市歯科医師会「岡山県警察歯科医会研修会」</p> <p>21日 平成25年度岡山県学校保健会第3回理事会，表彰審査会
理事会
編集委員会（終校）</p> <p>27日 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
医療管理部正・副委員長会</p> <p>28日 理事会</p> <p>12月 2日 編集委員会（集稿）</p> <p>9日 岡山大学「歯学部教授会忘年会」</p> <p>12日 編集委員会（初校）</p> <p>19日 編集委員会（二校）</p> <p>25日 編集委員会（終校）
医療管理部正・副委員長会</p> |
|---|---|

11月・12月 地区歯科医師会の予定

11月1日 児 島 理事会

3日 都 窪 「つくほお口の健康8020フェア」
(ゆるびの舎)

7日 津 山 定例会・臨時総会

9日 児 島 「ハッピータウン in 児島」
玉野市 社保講習会・懇親会
和 気 「こども応援フェスタ&ふれあい福祉まつり」10日 児 島 「ハッピータウン in 児島」
玉 島 「たましま歯と口の健康フェア」

12日 新 見 理事会・社保講習会

13日 玉野市 理事会

14日 玉 島 理事会
井 原 社保講習会15日 玉 島 社保講習会
都 窪 社保講習会17日 岡山市 「歯ッピーフェア」
(天満屋岡山店6階)倉 敷 学術講演会
都 窪 おかやま西保健センター「健康学びの森」

19日 小 田 社保講習会

20日 岡山市 医療管理研修会『岡山県警察
歯科医会研修会』

真 庭 例会・社保講習会

吉 備 社保講習会

21日 浅 口 社保講習会

高 梁 社保講習会

22日 倉 敷 定例理事会

23日 和 気 親睦旅行(～24日)

24日 玉野市 ブランチプロジェクト
(すこやかセンター)

25日 岡山市 社保講習会

倉 敷 社保講習会

児 島 社保講習会

27日 岡山市 社保講習会

津 山 支部旅行
(出雲大社 ～28日)

28日 倉 敷 親睦ゴルフ大会

和 気 社保講習会

29日 倉 敷 定例理事会

笠岡市 社保講習会

30日 御 津 社保講習会、忘年会

12月1日 玉 島 「フッ素塗布で玉島っ子歯”
っちぐー」

4日 岡山市 忘年会

5日 津 山 定例会

7日 都 窪 親睦ボウリング大会

10日 新 見 理事会

11日 津 山 理事会(忘年会)

玉野市 理事会

真 庭 理事会(忘年会)

12日 玉 島 理事会

赤 磐 社保講習会

21日 都 窪 都窪歯科医師会社団設立記念
式典

27日 倉 敷 定例理事会

29日 吉 備 理事会

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

11 月	3日(日)	4日(祝・月)	10日(日)	17日(日)	23日(祝・土)	24日(日)	
	×	×	×	×	×	×	
12 月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	23日(祝・月)	29日(日)～1月5日(日)	
	×	×	×	×	×	×	
						冬季休暇	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

こちら編集室

黒瀬 「鼻」

哲也 チャールズ・ダーウィンの自伝によれば、彼はその鼻の形のせいで危うく軍艦ビーグル号に乗り損ねるところでした。というのも、ビーグル号の艦長は目鼻の輪郭で人の性格は判断できると信じており、ダーウィンの鼻の形から航海には不適な人物だとして乗船を断ろうとしていたのです。もしそうになっていれば、「進化論」は生まれなかったか、少なくともいささか違ったものになっていたでしょう。

また、アリストテレスは動物からの連想を原理とするような人相学を信奉していましたし、ピュタゴラスは数学に向いていないと思う顔つきの学生を門下から追放したそうです。その中には、きっと顔つきのため運悪く才能を開花させられなかった悲劇的な人物もいたに違いありません。

まあ、いちいち例を挙げるまでもなく、やはり人間の判断が顔つきに左右され、顔つきが運命を左右することは言を俟ちません。

実は私は顔の中でも鼻フェチで、これはたぶん自分の団子っ鼻に対するコンプレックスの裏返しでしょう。家内との結婚も、最終的に決断を後押ししたのは私好みの彼女の鼻だったように思います。そして私は、おそらくビーグル号の艦長やピュタゴラスと同様たかが鼻の形で人間を見損なってしまう過ちを、よりにもよって人生のここの一番の決定機にしでかしてしまったような気がしています。

保険代理店 モスト 岡山 ～お役立ち情報～



三井住友海上あいおい生命代理店

生前贈与の有無による税額の違い

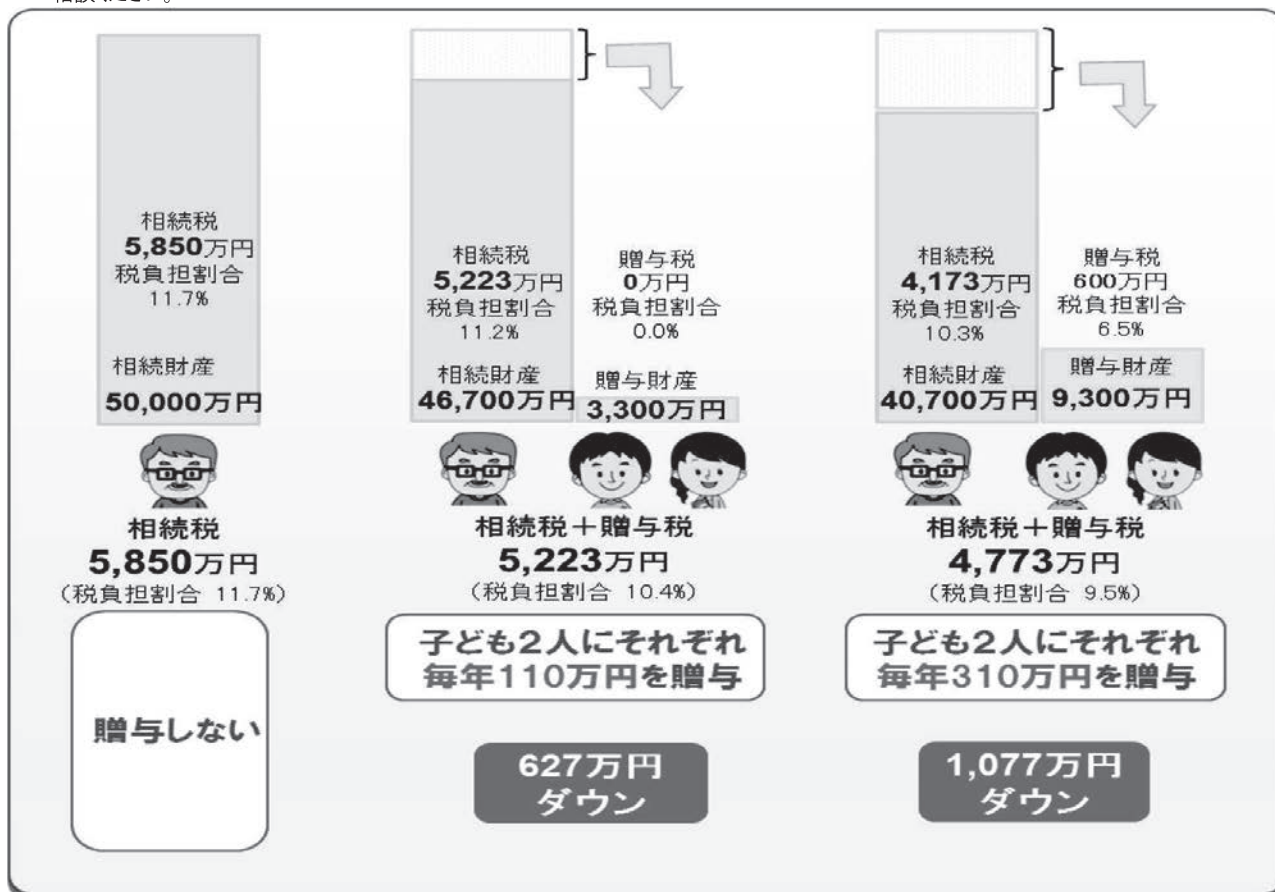
毎年2人の子どもに贈与を15年間行った場合と行わなかった場合

- 相続税は法定相続人が法定相続分により相続したものと計算。
- 相続税の税額控除等は配偶者の税額軽減のみとして計算しています。
- 贈与税・相続税は1万円未満四捨五入しています。

*相続開始前3年以内の贈与は相続財産に加算されますが、下記シミュレートでは贈与終了後3年超経過後に相続が発生したものととして税額を計算しています。

税務上の取扱いについては、2013年6月施行中の税制によります。今後の税制改正によって変更となる場合がありますのでご注意ください。個別の税務取扱いにつきましては、税理士等の専門家、所轄の税務署等にご相談ください。

家族構成：本人、妻、長男、長女
相続財産 5億円（すべて夫名義）



※ 生前贈与するにあたり、生命保険でお役に立てることがございます。
ご質問、ご相談は下記までご連絡ください。

＜引受保険会社＞三井住友海上あいおい生命保険株式会社

＜事務委託会社＞三井住友海上火災保険株式会社 岡山支店 岡山第二支社

〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 三井住友海上岡山ビル7F

Tel 086-225-0702

＜取扱代理店＞株式会社 モスト岡山

〒700-0972 岡山市北区上中野1丁目7-9

Tel (086)241-8131 Fax (086)241-8132

満54年の伝統と実績、中学受験の浜学園!

2013年浜学園 中学合格実績

浜学園創設以来、過去最高の合格者数!

2013年春 全国屈指 灘中合格者数 **95名** 達成!

医学部「現役」合格者数ランキング

上位の学校へ多数合格! 2013年春中学入試合格実績

9年連続 28回目の日本一達成!

灘 中 **95名**

5年連続 日本一達成!

洛南高附属中 **104名**

7年連続 日本一達成!

東大寺学園中 **104名**

4年連続 日本一達成!

西大和学園中 **223名**

浜学園が多くの合格者を出している「灘中」は「医学部現役合格」No.1!

灘中学校とは...

兵庫県にある日本屈指の進学校で毎年、灘高校からは東京大学を始めとした難関大学に多くの合格者を出しています。なかでも「医学部」へ多くの生徒が進学しています。

2013年灘高の大学合格実績

東大理Ⅲへ**27名**合格(定員100名)
京大医学科へ**24名**合格(定員112名)
他、国公立大医学部・医学科へ**40名**合格

●灘高校過去2か年の東大・京大・国公立大医学部合格者数●

2013年				2012年			
2013年度 卒業生数 224				2012年度 卒業生数 219			
東大	(3名)	京大	(3名)	東大	(3名)	京大	(3名)
105	27	41	24	98	16	34	22

●医学部「現役」合格者数ランキング(2013年)●

順位	学校名	所在地	卒業生数	合格者数
1	灘	兵庫	224	55
2	洛南高附属	京都	504	50
3	東海愛知	愛知	421	46
4	東大寺学園	奈良	222	33
5	ラ・サール	鹿児島	232	32
6	久留米大付設	福岡	201	29
7	桜蔭	東京	232	27
8	新潟	新潟	394	24
8	西大和学園	奈良	348	24
8	智辯学園和歌山	和歌山	269	24
8	広島学院	広島	175	24
8	熊本	熊本	400	24

浜学園では来春2月入塾希望者の募集が始まっています!

対象学年 新小3▶新小6

プールの生募集

新年度よりの入塾希望者が入塾テストに合格し、入塾手続きを完了すると**プール生**として登録され、新年度開講月(2月)まで、塾生資格が持続する制度です。

★**プール生** 期間中に受験した**公開学力テスト**(受験料無料)の最も上位の成績で新年度をスタートできます。

第3回学力診断無料オープンテスト

11/16(土) 10:30~11:50

11/17(日) 10:30~11:50

科目 / 算数・国語

参加賞
進呈!!

プールの生の各種特典

11月~1月の公開学力テスト 無料

●プール生登録をした新小6の場合、11月から1月までの3か月間、無料で「公開学力テスト」を受験できます(社会を除く)。

プールの生のための算数・国語準備プリント 無料

●11月~1月、毎月1回提供します。提出していただいたプリントは、担当講師が点検・検印、コメントを記入し返却します。

算数・国語準備プリント Web解説講義 無料

●算・国準備プリントで「わからなかった」、「もっと理解を深めたい」場合は「Web解説講義」で解決できるので安心です。

オルパス通塾バッグ 無料

(3,150円(税込))

満54年の歴史と実績に基づく最高水準の指導システム

中学受験するなら浜学園!

特色1 独自の学習システム

50年以上にわたる中学受験指導の実績をベースにした学習システムで合格に導きます。

学習計画表

学習目標を小さく具体的に設定し、授業や家庭学習に打ち込めるよう応援します。

能力に応じたクラス編成

各自の学習到達度に応じたクラス編成で学習効果アップを図ります。

一流の講師陣

やさしさと厳しさを兼ねた塾生を引き上げる受験指導に精通した教科別専門講師陣。

復習主義

「講義→家庭学習→復習テスト」の学習サイクル。徹底した復習が成績アップの第一歩です。

特色2 きめ細かなケア&フォロー

塾生や保護者の方々の不安や悩みを取り除き、受験合格へ導いていきます。

授業はオープン

保護者の方の視点や意見を大切にするため、授業参観も随時受け付けています。

家庭学習や質問フォロー

授業時間以外の学習もバックアップ。塾生のやる気を高め、合格へと導きます。

個別教育相談

豊富な受験情報やノウハウをもとに連絡や学習などに関する相談を随時実施。

生徒募集 小3小6 輝く未来へ、浜学園で夢をつかみとろう!

入塾希望の方は公開学力テストまたは入塾テストを受験してください。

小2
小6
対象

入塾テスト

(受験料) 無料 当日、ご都合の悪い方はお申し出ください。
(科目) 算数・国語 日時: ご相談の上実施いたします。(要予約)

入塾説明会

●中学入試の現状と浜学園の指導システムについて詳しくご説明します。
●浜学園に入塾希望の保護者・生徒などなたでも参加できます。

対象学年「一般コース」

浜学園の学習サイクル

講義→家庭学習→復習テストを体験!

2週間無料体験入塾 大好評!

11/10
12/8
日
日

力だめしのための受験大歓迎! 偏差値により、有名国立・私立中学への合格確率が判定できます!

浜学園公開学力テスト

▶申込方法...下記へお電話、またはHPでお申し込みください。

小1
小6

HP申込可

学年	時間	科目(入塾後修得予定科目は算・国)	受験料
小1	14:30~15:30	算・国	2,100円
小2	14:30~15:30	算・国	2,100円
小3	12:25~13:35	算・国	2,100円
小4	9:55~11:05	算・国・理	3,150円
小5	13:05~14:40	算・国・理	4,200円
小6	13:40~15:40	算・国・理	4,200円
小6	8:00~11:55	算・国・理	4,200円
小6	8:40~11:55	算・国・理	3,150円

医学部「現役」合格に一番近い!



〈お問い合わせ・お申し込み〉

岡山教室

086-234-7161

受付時間 13:00~19:00(火~金) 月曜日は休館日(土曜・日曜・祝日はお問い合わせください)

岡山教室の上記受付時間外は、西宮本部0798-64-1236(10:00~21:30)へお願いします。

▶ホームページへ今すぐアクセス! 浜学園

お気軽に
お電話
ください!



統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

Hi Dental Spirit[®] XR 7i

iPad シリーズ 第2弾

iPad 問診システム /i-DS 問診登場！！

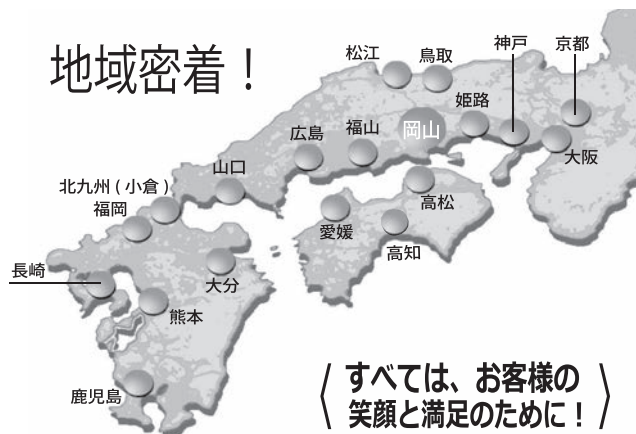
NEW!



ハイセキュリティ

電子カルテシステムと連携

地域密着！



〈すべては、お客様の
笑顔と満足のために！〉



日立特約店



東和ハイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

「即行きます、即やります!」の 完璧なサポート体制

もしもの時、代替機を準備。地域に密着した医療運営にぴったりの寄りそう、バックアップ体制を備えています。

全国で初めての ハードメンテナンス互助会(HMG)

ユーザーである先生方が、少しでも安く経費のかからない方法でお互い助け合って電子カルテシステムなどを使用していく事を目的に、任意に設立されました。他社のように年間10万円前後の保守料は必要ありません。また年2回、HMG会報を発行し、情報の共有を図っています。

ご要望をソフト開発に活かす 製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から、販売・サポートまでを一括で手掛け、使い勝手の良さを追求し進化し続ける企業、それが当社です。



TO-TSU-Navi 疼痛ナビ

「患者様が本当に満足する疼痛管理」を
先生とともに考える

医療従事者向け会員サイト

詳しくはウェブサイトへ

<http://www.e-paincontrol.com/>

疼痛ナビ

検索

《新規会員募集中!》

登録・
利用は
無料

～今、アセトアミノフェンが見直されています～

解熱鎮痛剤

カロナール®

原末 / 細粒20%・50% / 錠200・300

アセトアミノフェン製剤



【警告】

- (1)本剤により重篤な肝障害が発現するおそれがあることに注意し、1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には、定期的に肝機能等を確認するなど慎重に投与すること。〔「2.重要な基本的注意(8)」の項参照〕
- (2)本剤とアセトアミノフェンを含む他の薬剤(一般用医薬品を含む)との併用により、アセトアミノフェンの過量投与による重篤な肝障害が発現するおそれがあることから、これらの薬剤との併用を避けること。〔「8.過量投与」の項参照〕

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

- (1)消化性潰瘍のある患者〔症状が悪化するおそれがある。〕
- (2)重篤な血液の異常のある患者〔重篤な転帰をとるおそれがある。〕
- (3)重篤な肝障害のある患者〔重篤な転帰をとるおそれがある。〕
- (4)重篤な腎障害のある患者〔重篤な転帰をとるおそれがある。〕
- (5)重篤な心機能不全のある患者〔循環系のバランスが損なわれ、心不全が増悪するおそれがある。〕
- (6)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- (7)アスピリン喘息(非ステロイド性消炎鎮痛剤による喘息発作の誘発)又はその既往歴のある患者〔アスピリン喘息の発症にプロスタグランジン合成阻害作用が関与していると考えられる。〕

【効能・効果】

- (1)下記の疾患並びに症状の鎮痛
頭痛、耳痛、症候性神経痛、腰痛症、筋肉痛、打撲痛、捻挫痛、月経痛、分娩後痛、がんによる疼痛、歯痛、歯科治療後の疼痛、変形性関節症
- (2)下記疾患の解熱・鎮痛
急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)
- (3)小児科領域における解熱・鎮痛

【用法・用量】

効能・効果(1)の場合

通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300・1000mgを経口投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として4000mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けることが望ましい。

効能・効果(2)の場合

通常、成人にはアセトアミノフェンとして、1回300・500mgを頓用する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、原則として1日2回までとし、1日最大1500mgを限度とする。また、空腹時の投与は避けることが望ましい。

効能・効果(3)の場合

通常、乳児^①、幼児及び小児にはアセトアミノフェンとして、体重1kgあたり1回10・15mgを経口投与し、投与間隔は4～6時間以上とする。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日総量として60mg/kgを限度とする。ただし、成人の用量を超えない。また、空腹時の投与は避けることが望ましい。

【用法・用量に関連する使用上の注意】

- (1)乳児^①、幼児及び小児の1回投与量の目安は右記のとおり。〔「1.慎重投与」及び「2.重要な基本的注意」の項参照〕 (2)「小児科領域」における解熱・鎮痛の効能・効果に対する1回あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして500mg、1日あたりの最大用量はアセトアミノフェンとして1500mgである。

体重	1回用量 アセトアミノフェンとして
5kg ^②	50・75mg
10kg	100・150mg
20kg	200・300mg
30kg	300・450mg

〔注〕錠剤を除く

【使用上の注意】

1.慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1)アルコール多量常飲者〔肝障害があらわれやすくなる。〕〔「3.相互作用」の項参照〕 (2)絶食・低栄養状態・摂食障害等によるグルタチオン欠乏、脱水症状のある患者〔肝障害があらわれやすくなる。〕 (3)肝障害又はその既往歴のある患者〔肝機能が悪化するおそれがある。〕 (4)消化性潰瘍の既往歴のある患者〔消化性潰瘍の再発を促すおそれがある。〕 (5)血液の異常又はその既往歴のある患者〔血液障害を起こすおそれがある。〕 (6)出血傾向のある患者〔血小板機能異常が起こることがある。〕 (7)腎障害又はその既往歴のある患者〔腎機能が悪化するおそれがある。〕 (8)心機能異常のある患者〔症状が悪化するおそれがある。〕 (9)過敏症の既往歴のある患者 (10)気管支喘息のある患者〔症状が悪化するおそれがある。〕 (11)高齢者〔「2.重要な基本的注意」及び「5.高齢者への投与」の項参照〕 (12)小児等〔「2.重要な基本的注意」及び「7.小児等への投与」の項参照〕

2.重要な基本的注意

- (1)解熱鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。 (2)急性疾患に対し本剤を用いる場合には、次の事項を考慮すること。 1)発熱、疼痛の程度を考慮し投与すること。 2)原則として同一の薬剤の長期投与を避けること。 3)原因療法があればこれを行うこと。 (3)過度の体温下降、虚脱、四肢冷却等があらわれることがあるので、特に高齢者や小児等又は消耗性疾患の患者においては、投与後の患者の状態に十分注意すること。 (4)高齢者及び小児等には副作用の発現に特に注意し、必要最小限の使用にとどめるなど慎重に投与すること。 (5)感染症を不顕性化するおそれがあるため、感染症を合併している患者に対して用いる場合には適切な抗菌剤を併用し、観察を十分に行い慎重に投与すること。〔「3.相互作用」の項参照〕 (6)他の消炎鎮痛剤との併用は避けることが望ましい。 (7)アセトアミノフェンの高用量投与により副作用として腹痛・下痢がみられることがある。本剤においても同様の副作用があらわれるおそれがあり、上気道炎等に伴う消化器症状と区別できないおそれがあるため、観察を十分に行い慎重に投与すること。 (8)重篤な肝障害が発現するおそれがあるため注意すること。1日総量1500mgを超す高用量で長期投与する場合には定期的に肝機能検査を行うことが望ましい。また、高用量で投与する場合などは特に患者の状態を十分に観察するとともに、異常が認められた場合には、減量、休薬等の適切な措置を講ずること。 (9)慢性疾患(変形性関節症等)に対し本剤を用いる場合には、薬物療法以外の療法も考慮すること。

3.相互作用

併用注意(併用に注意すること)

- リチウム製剤(炭酸リチウム) ●チアジド系利尿剤(ヒドロクロロチアジド等) ●アルコール(飲酒) ●クマリン系抗凝薬(ワルファリンカリウム) ●カルバマゼピン、フェノバルビタール、フェニトイン、プロピドン、リファンピシン、イソニアジド ●抗生物質、抗真菌剤

4.副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

重大な副作用

- 1)ショック(頻度不明)、アナフィラキシー様症状(頻度不明): ショック、アナフィラキシー様症状(呼吸困難、全身潮紅、血管浮腫、蕁麻疹等)があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。 2)中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)(頻度不明)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)(頻度不明)、急性汎発性発疹性膿疱症(頻度不明): 中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、急性汎発性発疹性膿疱症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。 3)喘息発作の誘発(頻度不明): 喘息発作を誘発することがある。 4)肝機能障害(頻度不明)、黄疸(頻度不明): 肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。 5)顆粒球減少症(頻度不明): 顆粒球減少症があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。 6)間質性肺炎(頻度不明): 間質性肺炎があらわれることがあるので、観察を十分に行い、咳、呼吸困難、発熱、肺音の異常等が認められた場合には、速やかに胸部X線、胸部CT、血清マーカー等の検査を実施すること。異常が認められた場合には投与を中止し、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。 7)間質性腎炎(頻度不明)、急性腎不全(頻度不明): 間質性腎炎、急性腎不全があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

上記以外の使用上の注意等につきましては「製品添付文書」をご参照ください。

■ カロナール®の学術情報に関するお問い合わせ先: 0120-050-763 ■ その他に関するお問い合わせ先: 0120-369-873

〈受付時間〉月～金曜日 9:00～17:30 (祝祭日・当社休日を除く)



製造販売元(資料請求先)

昭和薬品化工株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11
<http://www.showayakuhinkako.co.jp>

2012年4月(DC)

平成25年11月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

11月号

通巻第八〇二号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市北区石関町一五(購読料は年会
費に含まれる)

